

工業外国語 (English for Information Engineering)		5 年・後期・1 学修単位(β)・必修 情報工学科・担当 井上一成	
〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (2)	〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 D-1 (70%), C-2 (30%)	〔JABEE 基準〕 (d-2a), (f)	
〔講義の目的〕 技術者として必要な英語による科学・技術文献等や各種資料を理解する。 英語による技術発表の実践能力を身につける。			
〔講義の概要〕 授業は、日本人講師による講義・演習と、外国人講師によるトピックス紹介の 2 つの形式で行う。 シラバスでは、前半が日本人講師、後半が外国人講師としたが、随時調整する。 授業では、講義のほか演習やディスカッション、発表など様々な形式を取り入れる。 各自ノートを取り、積極的に参加すること。			
〔履修上の留意点〕 基本的な語彙、英文読解および英作文の知識や専門用語を始め、各自の研究テーマに関する基礎知識が必要である。授業における議論に積極的に参加すること。			
〔到達目標〕 各自の関連技術分野に関する基礎的な英文を正確に理解でき、要約できること。 また自分の考えた内容を要領良く発表できること。			
〔自己学習〕 授業では、聴く力、話す力、書く力を養います。とくにプレゼンテーションは聴き手に配慮し、準備は入念に行ってください。			
〔評価方法〕 課題レポート 70%と、発表や議論への参加、授業への取り組み) 30%を総合して、評価する。定期試験は実施しない。			
〔教科書〕 自主教材を使用する。各自ノートを作成すること。 〔補助教材・参考書〕 必要に応じて適宜紹介する。			
〔関連科目〕 英語 (一般科目)、専門基礎科目、卒業研究課題の関連科目			

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第 1 週	概論	本講義の概要 グループ決め	
第 2 週	基本技術用語	Common technical term Laws and theories fundamental	
第 3 週	業界での技術用語	Digital-Analog circuit and Semiconductors Network and Communication	
第 4 週	技術打合せ	Meeting Agenda, Discussion, Wrap-up, Action Item and Meeting minutes	
第 5 週	技術文書	Brochure and Specification sheet Overview and Key features, Block diagram, Characteristics, Application note and Revision history	
第 6 週	技術発表	Letter, Short Note, Full Paper Call for Paper, Submission, Registration Presentation, Panel discussion and Banquet	
第 7 週	知的財産、契約	US Patent, Non Discloser Agreement (NDA), Statement of Work (SOW) Joint Research Agreement など	
第 8 週	外国人講師による講義・課題	Topics #1	
第 9 週	外国人講師による講義・課題	Topics #2	
第 10 週	外国人講師による講義・課題	Topics #3	
第 11 週	外国人講師による講義・課題	Topics #4	
第 12 週	外国人講師による講義・課題	Topics #5	
第 13 週	外国人講師による講義・課題	Topics #6	
第 14 週	外国人講師による講義・課題	Topics #7	
第 15 週	外国人講師による講義・課題	Topics #8	

* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.
(達成) (達成) (達成) (達成) (達成)